

平成29年度
地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)

まちへイツポふみだそう！

3年後、私たちが過ごしたいまちこれからのまち

第3回

「まちあるきで分かち
合おうよ」

日時:平成29年7月29日(土)
時間:10時30分～17時30分
場所:緑生涯学習センター
3階視聴覚室



「平成29年度地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)基礎コース」第3回目を、緑生涯学習センター3階視聴覚室で開催しました。

【前回の振り返り】

冒頭に講師の三田さんから、今回から参加する地域体験コースの受講者に対して1回目・2回目の講座で行ったことの説明と、今回のまちあるきについての説明と注意事項の話がありました。

★ 講義 【片平学区での活動の現在と未来に向けて】

今回のまちあるきの場所となった片平学区連絡協議会会長の杉野友昭さんから、現在の緑区片平学区のまちづくりの取り組みや、コミュニティカフェ「いっぷく茶屋」を開設することに至ったいきさつ(学区で老人の孤独死が連続して発生)や現在の状況などをパネルを使いながら分かりやすくお話していただきました。

杉野さんへの質疑応答の際には、ファシリテーターのスタッフが模造紙に杉野さんへの質問と回答をその場で模造紙に書き出すファシリテーショングラフィックスを行い、耳でも目でも傾聴・共有化できました。



片平学区連絡協議会会長杉野友昭さんの講義



★ アイスブレイク&昼食

【みんなで息を合わせよう】

1グループずつ輪になってフラフープを人差し指でそれぞれ支えながら、上からゆっくり床面に下ろしていくゲーム「ヘリウムリング」をしました。今回から初参加の人も何人かいて、グループ内で声を掛け合いながら一つのフラフープを落とさないように早く下ろすように続けて行くうちに連帯感が生まれました。

今回担当のわくさんより、今回のヘリウムリングは、ゲームを通して声を掛け合うとか、どうすれば上手くいくか、どうやって人に合わせたらいいのかを考え、声を掛け合うなどのコミュニケーションが取れると上手くいくアイスブレイクだという意図開きがありました。



【まちあるき計画を立てながらのランチタイム】



グループの席に戻って、作戦タイム！

それぞれ持ち寄ったお昼ご飯を食べながら、まちあるきの計画を立てる為に資料を調べたり、行きたい所を出したり、和気あいあいと楽しいランチタイムを過ごしました。



★ いよいよお待ちかねのまちを歩こう！

それぞれのグループが、それぞれのタイミングで出発します！今日はかなり暑いのでスタッフから冷却グッズが配布されました！無理せず自分たちのペースでまち歩きスタートです！途中の「いっぽく茶屋」は各グループが必ず立ち寄ることとし、「いっぽく茶屋」スタッフ(片平学区の住民)にインタビューしました。



各グループごとに出発！いってきまーす。





(チーム① 近所づきあいが濃いまち)



(チーム② まちで新たな仲間づくり)



(チーム③ 20年後の奇想天外おもしろいまち)



(チーム④ 緑あふれ健康で居心地良いまち)

【まちあるきマップを作成しよう！】

グループそれぞれに撮った写真を、地図にまちあるきしたルートを張り付けて「まちあるきマップ」を作成しました。

続いてまち歩きの結果として良かったところ、気になったところ・気が付いたところ、好きなところをそれぞれ付箋紙に記入し模造紙に張り付け、グループの考えをまとめます。次に20年後どんな風に過ごしていきたいかを話し合い、キャッチコピーをつけ発表者を決めてプレゼンしました。



【すてきな不便】



【HUB】



【心やすらかになる面白くなるまち】



【祭りで垣根をなくそう！！】

★ 今回の振り返りと次回の案内

講師から、「グループごとにそれぞれのテーマで20年後に過ごしたいまちについて全体像がイメージできたので、これからは自分自身と対話し、10年後・20年後に自分が過ごしたいまちについて、『私は』を主語に書いて下さい」という課題が出されました。

また、振り返りでは今回初めての方も参加されていましたが、アイスブレイクや町歩きをしながらコミュニケーションも円滑になり、誰もが楽しめたこと。杉野さんのお話も得意分野を持つ人を見つけ出し、把握してまとめていく大切さやコミュニティづくりには『まちづくり、まずは笑顔で、こんにちは』をキーワードにしていく事が大切だということを学んだこと。また部屋の中だけで考えているだけでなく、実際にまちに飛び出て、体験しながら学びながらマップを作るという事も仲間づくりの第一歩になったのではないのでしょうかとのまとめが講師からありました。

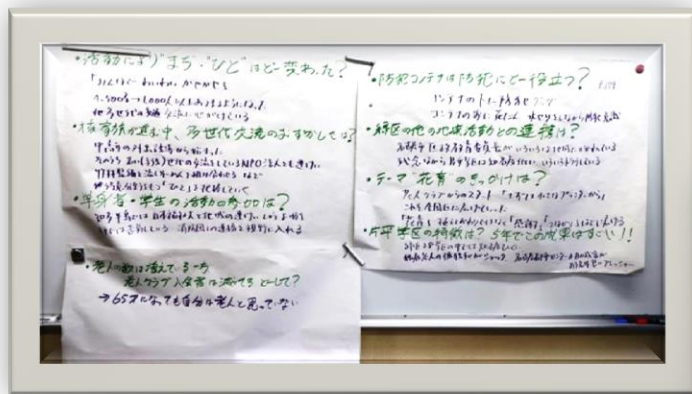
最後に今日お世話になり、お話をしてくださった片平学区の杉野さんに再び登壇をしていただき、「我々の活動や地域の問題点や課題点はどのグループも同じように捉えていると感じた。今後はいかに地域の中で会話のあるコミュニティ作りをしていくかが重要だと感じました。」との感想をいただきました。

次回は最終回なので、担当スタッフから講座の案内があり、受講生とスタッフ全員が協力して最後の片付けを行い、無事に第3回養成講座を修了しました。



今回の担当スタッフ
(あずちゃん、わくさん)

杉野さんへの質疑・応答の風景



ファシリテーショングラフィックスによる質疑・応答記録

